

「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」

協定書

京都市と京都府警察は、相互に連携し、地域との協働の下、市民生活の一層の安心安全の実現と京都市を訪れる全ての方の安心安全の向上を目指し、長い歴史の中で育んできた住民自治の伝統や支え合いの精神を継承しながら、「だれもが安心してくらせるまちづくり」に取り組むこととし、このために次のとおり協定を締結する。

- 1 京都市と京都府警察は、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」（以下「世界一運動」という。）として、各行政区において、地域の特性や課題に応じた、安心安全の向上のためのソフト・ハード両面の取組を協働して推進する。
- 2 京都市は、地域の住民・事業者、関係団体等と連携し、これまで全市で取り組んできた世界一運動を基に、あらゆる危機をしなやかに力強く乗り越え、将来にわたって持続可能な誰ひとり取り残さない魅力あふれるまちにするため、京都ならではの地域力・人間力を最大限に引き出しながら、引き続き犯罪に強いまちづくりを推進する。
- 3 京都府警察は、世界一運動に基づく全市及び各行政区における取組の企画や実施に際し、市民生活の安心安全を守る専門的知見、実践等をもって、助言、情報提供及び対策を推進する。
- 4 京都市と京都府警察は、世界一運動を着実かつ効果的に実施するため、連携及び推進体制を整える。

この協定の締結を証するため、本協定書2通を作成し、京都市長と京都府警察本部長が署名して、各自1通を保有する。

令和8年1月27日

京都市長

松井 厚治

京都府警察本部長

吉越 清人